

**経営学部
情報コース特殊講義**

Webデザイン論

第8回 HTML (3)

講師 檀 裕也

出席確認フォーム

出席確認フォーム

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/>

から学籍番号および氏名を送信する

今回の授業内容

- 前回の課題について
- a 要素…**ハイパーリンク**
- 属性値の設定
- タグの入れ子構造
- 絶対参照と相対参照

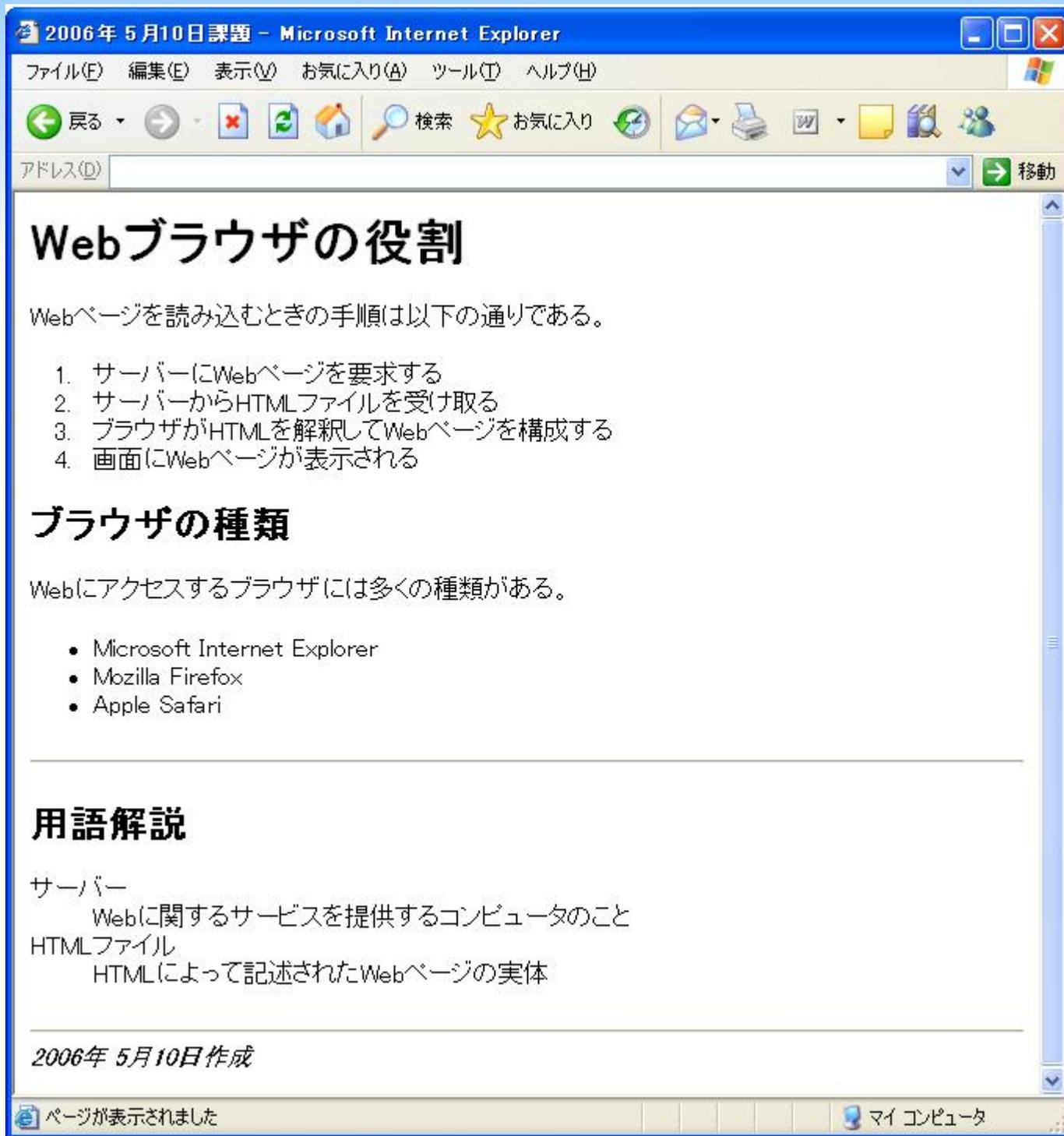
前回の提出課題

指定されたWebページを作成し、ファイル名
20060510.html として電子メールに添付して
提出せよ。

宛先: dan@cc.matsuyama-u.ac.jp

件名: 「Web課題_1xxxxxxx」 (←学籍番号)

締切: 2006年 5月12日(金) 正午まで



HTMLの基本構造

```
<html>                                Webページの基本情報を記述する
<head>
<title>Webページのタイトル</title>
</head>
<body>
Webページの本体
</body>
</html>                                Webページの本体を記述する
```

先頭および末尾の html は、この文書がHTML形式で記述されていることを示している

HTMLファイルを新規作成する

```
<html>  
<head>  
<title>ハイパーリンク</title>  
</head>  
<body>  
<h1>ハイパーリンク</h1>  
<p>  
ここをクリックして！  
</p>  
</body>  
</html>
```

上記リストをメモ帳で入力し [link.html](#) で保存する。

link.html に追加する (1)

```
<h1>ハイパーリンク</h1>  
<p>  
<a href="http://www.matsuyama-u.ac.jp/">  
ここをクリックして！  
</a>  
</p>  
</body>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

<a>タグ

Anchor

ハイパーリンクを設定する

リンク先URLを href 属性に指定する
要素

```
<a href="http://www.matsuyama-u.ac.jp/">  
ここをクリックして！  
</a>
```

ここをクリックして！

<a>タグ

Anchor

ハイパーリンクを設定できる要素は、テキスト文字の一部でもよい

```
<a href="http://www.matsuyama-u.ac.jp/">
```

ここ

```
</a>
```

をクリックして！

ここをクリックして！

link.html に追加する (2)

```
</p>  
<h2>リンク集</h2>  
<ul>  
<li>  
<a href="http://www.yahoo.co.jp/">ヤフー</a>  
</li>  
</ul>  
</body>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

タグの使用規則

要素の入れ子構造

`<p>element</p>`

- 内側のタグで指定された要素全体を外側のタグで囲まなければならない

NG やってはいけない！

`<p>element</p>`



link.html に追加する (3)

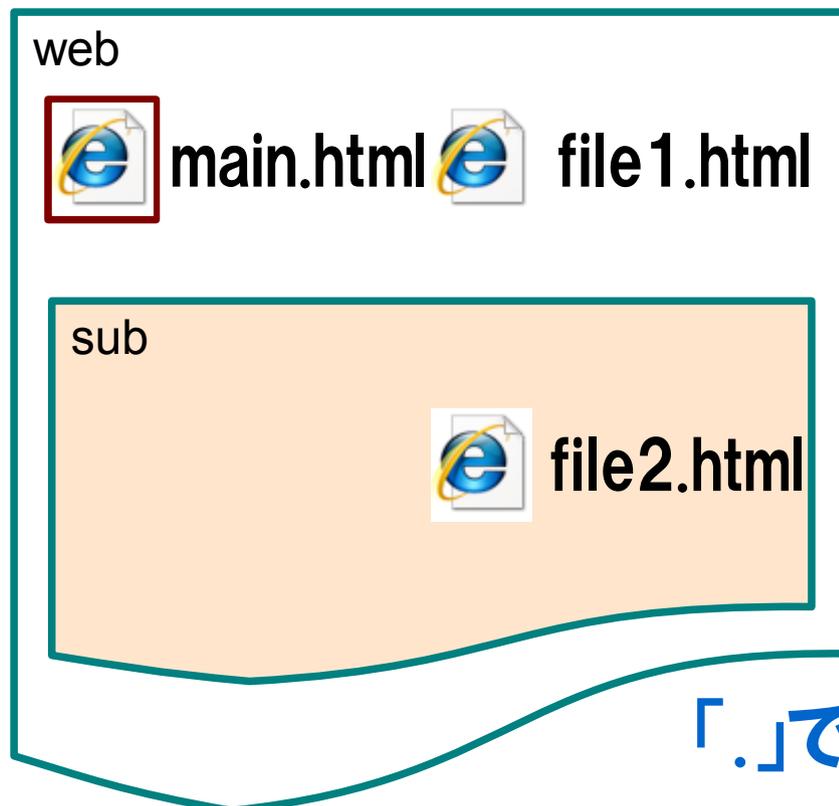
前回の授業で作成した `curry.html` を
`link.html` と同じフォルダに用意する

```
</li>  
<li>  
<a href="./curry.html">カレーライス</a>  
</li>  
</ul>  
</body>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

相対参照によるハイパーリンク

参照元のHTMLファイルの位置を基準として別のファイルを参照する。特に、フォルダ構造に注意しよう。



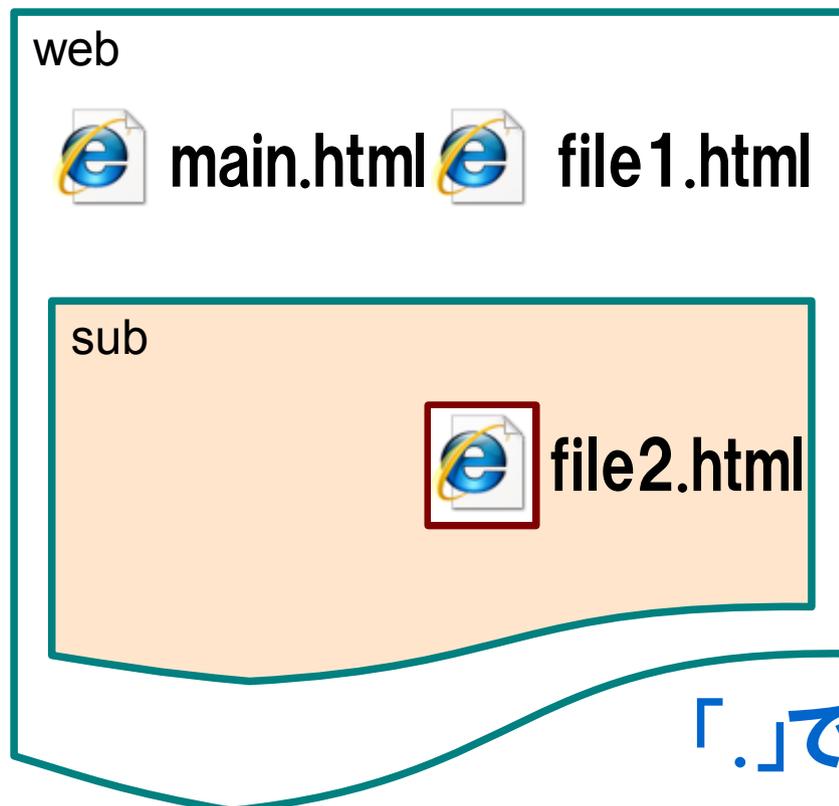
`href="./file1.html"`

`href="./sub/file2.html"`

「.」で現在位置、「..」で親フォルダを表す

相対参照によるハイパーリンク

参照元のHTMLファイルの位置を基準として別のファイルを参照する。特に、フォルダ構造に注意しよう。



`href=" ../main.html"`
`href=" ../file1.html"`

「.」で現在位置、「..」で親フォルダを表す

link.html に追加する (4)

```
</ul>  
<hr />  
<address>  
<a href="mailto:dan@cc.matsuyama-u.ac.jp">  
メールを送信する  
</a>  
</address>  
</body>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

<a>タグ

Anchor

URLとして ”mailto:メールアドレス” を指定すると、メールアドレスにメールを送信可能

```
<a href="mailto:dan@cc.matsuyama-u.ac.jp">  
メールを送信する  
</a>
```

メールを送信する

コメント文

<!-- コメント部分 -->

HTMLソースファイル中で、Webブラウザの動作に影響しないコメントを入れることができる

一時的にタグの機能を停止させる**コメントアウト**は有効な開発手段となる

```
<!--  
<p>この部分は表示されない</p>  
-->
```

画像ファイルの準備

授業ページ

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/web/lunch.jpg>

から画像ファイル **lunch.jpg** をダウンロードし、**curry.html** と同じフォルダに保存する。

curry.html に追加する

```
</dl>  
  
<hr />  
<a href="mailto:dan@cc.matsuyama-u.ac.jp">  
メール</a>  
</body>
```

メモ帳で追加部分を入力したら「上書き保存」する。

タグ

Image

画像を表示する

src属性で指定された画像ファイルを表示する。また、alt属性で説明文を記述する。

```

```



まとめ

今回の授業内容

- a 要素…**ハイパーリンク**
- 属性値の設定
- タグの入れ子構造
- **絶対参照と相対参照**

次回予定

- img 要素…**画像**（つづき）

提出課題

授業で作成したWebページ **link.html** および **curry.html** を電子メールに添付して提出せよ。

宛先: dan@cc.matsuyama-u.ac.jp

件名: 「Web課題_1xxxxxxx」 (←学籍番号)

締切: 2006年 5月17日(水) 正午まで